

| 品名              | 灯具    | 適合ポール | 適合ランプ                                |
|-----------------|-------|-------|--------------------------------------|
| エントランスライト EJ-1型 | LYS01 | LYV43 | 60Wミニクリプトン電球 x1<br>(LDS100V60W・W・KM) |
| エントランスライト EJ-2型 | LYS03 |       |                                      |
| エントランスライト EJ-5型 | LYS11 |       |                                      |

※ポールの取扱説明書は別途ポールに添付しております。必ずご参照ください。

器具の取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

## 施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意

### 警告

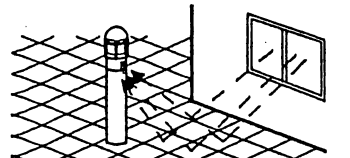
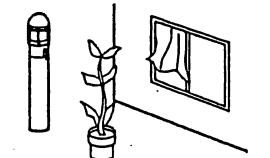
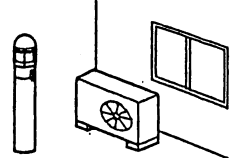
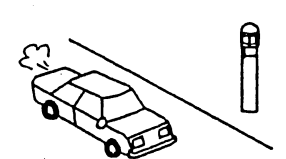
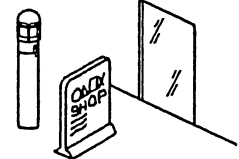
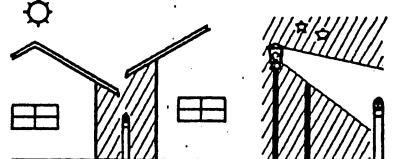
- 施工は、取扱説明書にしたがい確実にこなしてください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- グローブはガラスですので、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- かけやひび割れの発生しているグローブは使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。

### 注意

- この器具は一般屋外用（防雨型）器具です。それ以外の場所では使用できません。感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。
- 電源電圧AC100V以外で使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- 調光器との併用はしないでください。  
 ライトコントロール、明暗スイッチなどの調光器との併用はしないでください。火災の原因となります。

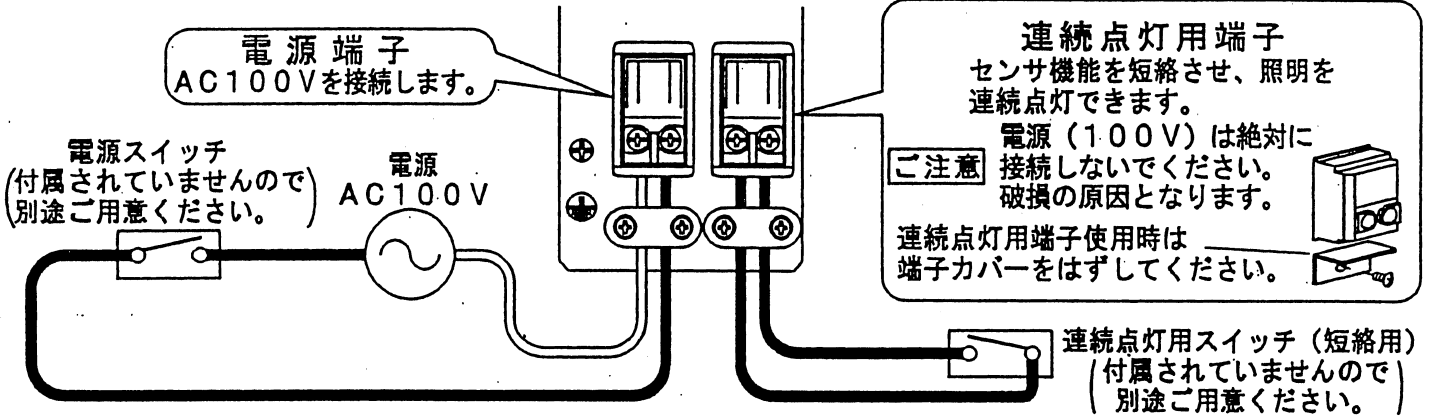
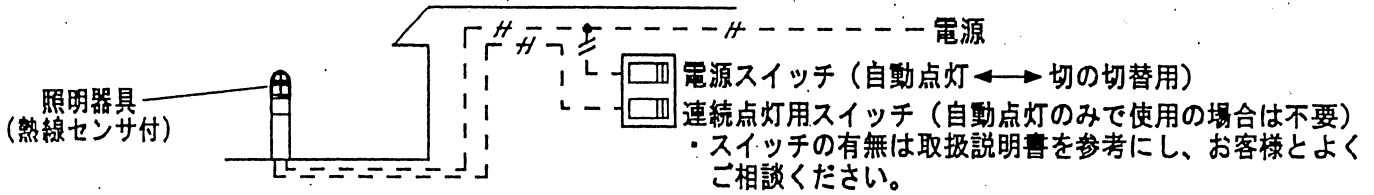
## 施工前のご注意

- この器具は周囲が暗くなると自動的に調光点灯（約15%～20%の点灯）し、人が熱線センサの検知範囲内に入ると調光点灯から100%点灯に切り替わります。
- センサの検知範囲や感度は気象条件により、変わる場合があります。
- 器具の取付位置、センサ方向は十分検討してください。  
 温度変化を検知するため、人以外（車・動物・他の照明器具の点滅・空調の室外器・風で動く樹木など）で作動する場合があります。
- 自動点滅器・センサー一体型ですので、自動点滅機能及びセンサ機能単独でのご使用はできません。
- 熱線センサの検知性能をより確実にするため器具の取付位置は、取扱説明書の「検知部の調整」をよくご覧のうえ、設定してください。
- 次のような場所には取付けないでください。  
 ・この熱線センサは、周囲の明るさと温度変化を検知しますので、誤動作の原因となります。

|   |  |   |
|---|--|---|
| <p>大理石など反射の強い床面のある所</p>  | <p>風などでよくゆれるカーテンや植物の近く</p>    | <p>エアコンの吹き出し口の近く</p>     |
| <p>交通量の多い道路に面した所</p>     | <p>前面に障害物のある所（透明なガラスも含む）</p>  | <p>昼間でも暗い所や夜間でも明るい所</p>  |

## 配線方法

必要に応じてスイッチを設けてください。



- 負荷側を短絡しないでください。故障の原因となります。
- メガ(絶縁抵抗)測定では、この器具をはずしてください。(※電源(回路)と大地間は取付けたままできます。)
- 複数のセンサ付器具を使う場合、連続点灯用スイッチは各々1個ずつご使用ください。

## 各部のなまえと取付けかた

1 ポールに電源線、アース線を通す。

2 端子台に電源線を接続する。

- 端子台の送り容量は15Aです。
- 接地端子を使用して第3種接地工事を行なってください。

接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

3 本体をポールに取付ける。

- 本体をポールに差し込み、本体取付ネジ(2個)でしっかりと固定してください。

線のかみ込みにご注意ください。感電や漏電の原因となります。

4 ランプを取付ける。

- (品番により枠の無いタイプもあります。)
- ツマミネジ(2個)をゆるめ、枠をはずします。
- グローブをはずします。
- 必ず適合ランプを使用してください。

グローブ及び枠のツマミネジはしっかり締めてください。締付けが不十分だと落下や浸水の原因となります。

5 検知部を調整する。

- 取扱説明書の検知部の調整の項を参照して取付け場所に応じて必ず調整してください。

